

基 本 調 査 票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 6 年 9 月 19 日

設置・運営主体	HITOWAキッズライフ		
設置主体			
経営主体	HITOWAキッズライフ株式会社		
事業所名 (施設名)	太陽の子南鳩ヶ谷駅前保育園	種別	保育所
所在地	〒 334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-10-19		
電 話	048-287-7707		
FAX	048-287-0078		
Email	taio-minamihatogaya@hitowa-kids-life.com		
URL	https://www.kidslife-nursery.com/base/saitama/minamihatogaya/		
施設長氏名	内田 麗子		
調査対応担当者	内田 麗子 (所属、職名：施設長)		
利用定員	70 名	開設年	平成 27 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
【保育理念】「つながり保育」 「心が動く体験」と「豊かな対話」で、繋がりを創造する 【保育方針】「のびのび すくすく にこにこ」 ・安心できる人間関係の中で、多様性を尊重します ・心の動く体験と深い対話で学びのプロセスを大切にします ・子どもの「やりたい」から始まる保育環境をデザインします ・学び続け、専門性を発揮するチーム保育を行います			
開所時間 (通所施設のみ)	平日 7:00~18:00 (延長保育18:00~20:00) 土曜 7:00~18:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1 クラスあたり 平均児童数	1 クラスあたり 平均保育士数
0 歳児	6	6	1		2
1 歳児	12	12	1		3
2 歳児	12	12	1		2
3 歳児	13	13	1		1
4 歳児	13	13	1		2
5 歳児	14	13	1		1
計	70	69	6	—	—
（注）1 クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。					

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		16 人	
うち	保育士	14 人	保健師・看護師 0 人
	栄養士・調理員	2 人	その他（ ） 人
非常勤職員数		2 人	（常勤換算 人）
うち	保育士	1 人	（常勤換算 人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	1 人	（常勤換算 人）
	その他（ ）	人	（常勤換算 人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 4 人	非常勤： 0 人
	退職	常勤： 4 人	非常勤： 人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		31.8 歳	（ 歳）
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		3.69 年	（ 年）
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	有	—
延長保育	有	1か月/1h ¥3000 2h ¥4500
休日保育	無	
障害児保育	有	—
一時保育	無	
地域子育て支援センター	無	
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）	無	
アレルギー等対応給食	有	—
その他（事業名： ）		

（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

- ・令和 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

3 人

- ・ボランティアの業務

子どもとの遊び、食事や着替えなどの生活補助や保育環境を整える為に、片付けや消毒作業。

【実習生の受け入れ】

- ・令和 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 3 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	489.62 m ²	
	児童 1 人あたり	7 m ² (計算式：建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	283.12 m ²	
	児童 1 人あたり	0.57 m ² (計算式：園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	☒ 1. はい ☐ 2. いいえ
	耐震	☒ 1. はい ☐ 2. いいえ
(4) 建築（含大改築）年 昭和 26 年		

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

在園児：重要事項説明書にて意見を受け付ける仕組みを説明。（園内掲示も行い理解を深めている）
保育利用についてや行事終了の際にアンケートを実施。個人面談の際やクラス毎の懇親会等で広く

意見を聞くようにしている。

本社保護者専用ダイヤルを準備し、電話及び面接・書面等で対応している。

外部：未就園児に対して見学対応の際に事前・事後アンケートを実施している。

日頃から保護者の方、地域の方々とのコミュニケーションを意識しており、意見や情報を共有しやすい関係性を築くように心掛けている。また、スタッフにも日頃からコミュニケーションを深める様に指導している。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

食育：畑での菜園活動をはじめ、食具の使い方や姿勢についてのマナー指導。また、幼児クラスを中心にランチルームを取り入れ、一斉給食から個々の生活リズムにさらに寄り添う食事提供を心掛けている。また、1つの食材を継続的に用いて、栽培方法や生育過程、調理方法まで保育活動に取り入れ、食材や食事について深く興味に繋がる工夫をしている。

絵本：落ち着いて絵本を読める環境を確保し、幼児クラスの子どもは自由に出入り可能。また、図鑑も多数あるため、動植物に興味を抱いていた様子。図鑑の種類を増やすきっかけとなる。

ふぁんばりん(英語)：主に外国のスタッフによる英語レッスンクラス。学習要素を用いるのではなく、絵本やゲーム活動を多く取り入れて、英語に興味を抱けるように工夫している。

乳児も幼児も主に主体的保育を心掛けている。安全・安心を心掛け、子どもたちの成長や考え・意見を多く取り入れるようにし、子ども自身の考えで行動していけるように日々の保育を工夫している。

ハンドメイドサロン（玩具制作）を開催し保護者の方と玩具作りを通して交流を図ったり、餅つきや木工作業など、新しい行事も行い、新しい事にも挑戦している。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

〇 回（平成 年度）

